

追加開講科目一覧

単位認定を行うと、初年度履修科目が少なくなるため、以下の通り科目の追加開講を行います。

国の定める指定科目 (旧カリキュラム)	国の定める指定科目 (新カリキュラム)
科目群A	
人体の構造と機能及び疾病	医学概論
現代社会と福祉	社会福祉の原理と政策
社会調査の基礎	社会福祉調査の基礎
相談援助の基礎と専門職	ソーシャルワークの基礎と専門職
	ソーシャルワークの基礎と専門職(専門)
相談援助の理論と方法 1	ソーシャルワークの理論と方法
相談援助の理論と方法 2	ソーシャルワークの理論と方法(専門)
地域福祉の理論と方法	地域福祉と包括的支援体制
福祉行財政と福祉計画	
福祉サービスの組織と経営	福祉サービスの組織と経営
社会保障	社会保障
高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童・家庭福祉
低所得者に対する支援と生活保護制度	貧困に対する支援
保健医療サービス	保健医療と福祉
就労支援サービス	
科目群B	
心理学理論と心理的支援	心理学と心理的支援
社会学理論と社会システム	社会学と社会システム
権利擁護と成年後見制度	権利擁護を支える法制度
更生保護制度	刑事司法と福祉
相談援助演習	ソーシャルワーク演習
	ソーシャルワーク演習(専門)
相談援助実習指導	ソーシャルワーク実習指導
社会福祉実習	ソーシャルワーク実習

本学開講科目 (認定科目)	学修 方法	単位
科目群A		
医学概論	T	2
社会福祉の原理と政策	T	4
社会福祉調査の基礎	T	2
ソーシャルワークの基礎と専門職 1	T	2
ソーシャルワークの基礎と専門職 2	T	2
ソーシャルワークの理論と方法 1	T	4
ソーシャルワークの理論と方法 2	T	4
地域福祉と包括支援体制 1	T	2
地域福祉と包括支援体制 2	T	2
福祉サービスの組織と経営	T	2
社会保障	T	4
高齢者福祉	T	2
障害者福祉	T	2
児童・家庭福祉	T	2
貧困に対する支援	T	2
保健医療と福祉	T	2
科目群B		
心理学と心理的支援	T	2
社会学と社会システム	T	2
権利擁護を支える法制度	T	2
刑事司法と福祉	S	2
ソーシャルワーク演習 1	R	4
ソーシャルワーク演習 2	SR	3
ソーシャルワーク演習 3	SR	3
ソーシャルワーク実習指導 1	SR	3
ソーシャルワーク実習指導 2	SR	2
ソーシャルワーク実習指導 3	SR	1
ソーシャルワーク実習 1	S	1
ソーシャルワーク実習 2	S	4

追加開講科目	学修 方法	単位
<自己育成能力開発科目>		
医学概論 (自己育成)	T	2
社会福祉の原理と政策 (自己育成)	T	4
社会福祉調査の基礎 (自己育成)	T	2
ソーシャルワークの基礎と専門職 1 (自己育成)	T	2
ソーシャルワークの基礎と専門職 2 (自己育成)	T	2
ソーシャルワークの理論と方法 1 (自己育成)	T	4
ソーシャルワークの理論と方法 2 (自己育成)	T	4
地域福祉と包括支援体制 1 (自己育成)	T	2
地域福祉と包括支援体制 2 (自己育成)	T	2
福祉サービスの組織と経営 (自己育成)	T	2
社会保障 (自己育成)	T	4
高齢者福祉 (自己育成)	T	2
障害者福祉 (自己育成)	T	2
児童・家庭福祉 (自己育成)	T	2
貧困に対する支援 (自己育成)	T	2
保健医療と福祉 (自己育成)	T	2
<認定心理士科目>		
心理学概論	T	4
心理測定法	TR	4
心理学実験実習 1	R	2
学習心理学	T	4
発達心理学	T	4
臨床心理学	T	4
社会心理学	T	4
認知心理学	R	4
教育心理学	T	4
パーソナリティ心理学 ※4年次のみ	T	4
<心理・仏教学系科目>		
精神医学 ※4年次のみ	T	2

・**科目群A**の科目(対応する自己育成能力開発科目がある科目群)が認定された場合、対応する「自己育成能力開発科目」が自動的に追加開講となります。

・**科目群B**の科目(対応する自己育成能力開発科目がない科目群)が認定された場合、「認定心理士科目」もしくは、「心理・仏教学系科目」の中から履修科目を選択いただけます。申請書類を事務課へご提出いただいた後、開講科目の案内を個別にお送りいたします。